

千里ライフサイエンスフォーラム開催のお知らせ

2023年5月フォーラム(第356回)

- **開催日時**：2023年5月17日(水) 18時00分～19時00分
※終了後19時00分～20時00分に懇親会を実施します。
- **開催形式**：千里ライフサイエンスセンタービル6F 千里ルームAにて会場参加と講演収録。後日約1カ月録画配信
- **配信対象**：千里ライフサイエンスクラブ会員(年会費2,000円)
会員以外の皆様にもお申し込みいただければ3日間限定で録画配信
- **講師**：阿部 圭一 先生
一般財団法人 阪大微生物病研究会 副理事
- **テーマ**：「メタボ・フレイルとこれからの栄養学」
- **講演要旨**：

皆さん、フレイルをご存じでしょうか？フレイルは、虚弱 (frailty) を意味する新たな健康長寿のための指標です。大阪府で行った調査によると、メタボ (メタボリックシンドローム) は知っていても、フレイルについてはよくわからない、という方が多いようです。そのため、粗食こそが長寿の秘訣などと勘違いされている方が未だ少なくないようです。

今から100年前、世界に先駆けて国立の栄養研究所が設立され、これをきっかけに、食事摂取基準などの日本人の健康に資する栄養指針が提唱されてきました。

こうしたいわゆるポピュレーションアプローチによって、栄養失調や生活習慣病の予防に栄養学は大きな貢献を果たしてきました。

しかし、とくに中高年以降、健康面での個人差が大きいため、メタボ・フレイルの混在という複雑な健康課題に直面しています。これに対応するためには、従来のポピュレーションアプローチに代わる“プレジジョン栄養”すなわち個人ごとに最適化された栄養指導が必要となっています。こうした背景のもと、腸内細菌叢や健康診断データ、生活習慣、そして食事内容などのビッグデータ解析に基づくAI栄養などの栄養学の新たな挑戦について紹介させていただきます。

● 講師プロフィール：

学歴：東京大学農学部。東京大学大学院農学系研究科。博士 (農学)

職歴：1983年サントリー中央研究所、2008年セレボス社 (シンガポール) 副社長 (R&D統括)、2013年サントリーグローバルイノベーションセンター取締役、

2017年国立研究開発法人 医薬基盤・健康・栄養研究所理事 兼国立健康・栄養研究所所長、

2022年一般財団法人 阪大微生物病研究会 副理事、現在に至る

専門分野：栄養化学、微生物学、天然物化学

主なる著書：栄養学レビュー誌 (前編集委員長)

主なる講演テーマ：健康長寿のための栄養研究、プレジジョンヘルスとAI栄養

参加対象/参加費：千里ライフサイエンスクラブ会員 (年会費2,000円) / 無料

録画配信希望のお申込はご不要です。

会員以外の皆様にもお申し込みいただければ3日間限定で録画配信

録画配信の準備が整い次第、視聴方法の案内メールを送らせていただきます。

申込先：公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団「千里ライフサイエンスフォーラム」担当

〒560-0082 大阪府豊中市新千里東町1-4-2 Tel：06-6873-2006 Fax：06-6873-2002

E-mail：srlf-forum@senri-life.or.jp (HP：<https://www.senri-life.or.jp/>)